

専任教員の待遇について

- ・給与（月額）

講	師	30 歳	:	367,800円
准	教	授	40 歳	: 510,000円
教	授	50 歳	:	645,700円

※上記は2024年度実績であり、保証される金額ではありません。

- ・賞 与 年間2回 合計 = (本俸+扶養家族手当) ×6.75ヶ月分+205,000円
(2024年度実績)
- ・定 年 教授：68歳、その他教職員：65歳
- ・社会保険 私学事業団（私学共済制度）、雇用保険加入
- ・授業担当（最低限ノルマ） 教授：5コマ、准教授：5コマ、講師：4コマ
(1コマ：90分授業を年間30回担当する換算)

- ・研究関連
 - 個人研究費：年額410,000円（2024年度実績）
 - 図書費個人割当分：年間190,000円（2024年度 経済学部実績）
 - 研究員制度（概要）
 - 他学部と同様に、国外研究員・国内研究員・特別研究員の枠があるだけでなく、経済学部には、社会科学研究所（付置研究所）専任教員枠もあります。
 - それ以外に、全学枠として、一般・女性研究者・若手研究者・外部資金導入型もあります。
 - 経済学部では、限定された条件で、同一の研究員の2回目取得を認めています。

研究員名称	期間	有資格者、備考	留学費
(長期) 国外研究員および国内研究員	6ヶ月以上1年以内	本学専任教員を3年以上通常勤務した者	国外：上限300万円 国内：上限100万円
(短期) 国外研究員および国内研究員	1ヶ月以上6ヶ月未満	本学専任教員を3年以上通常勤務した者	国外：上限180万円 国内：上限 20万円
特別研究員	6ヶ月以上1年以内	本学専任教員を10年以上勤務した者	無
社会科学研究所研究員	1年間ないし2年間	経済学部は2年間	無

※留学費は、海外出張旅費規程および国内旅費規程により支給します。

以上